

平成12年 労働者災害補償保険法

〔問 2〕 次の文は、労働者災害補償保険法の条文の一部であるが、 の部分を選択肢の中の適当な語句で埋め、完全な文章とせよ。

労働者が、A 負傷、疾病、障害若しくは死亡又はその B となった事故を生じさせたときは、政府は、C を行わない。

労働者が D 若しくは重大な過失により、又は正当な理由がなくて療養に関する指示に従わないことにより、負傷、疾病、障害若しくは死亡若しくはこれらの E となった事故を生じさせ、又は負傷、疾病若しくは障害の程度を増進させ、若しくはその回復を妨げたときは、政府は、C の全部又は一部を行わないことができる。

選択肢

- | | | |
|------------|------------|------------|
| ① 悪意 | ② 意図して | ③ 違法な方法により |
| ④ 遠因 | ⑤ 過失 | ⑥ 休業補償給付 |
| ⑦ 原因 | ⑧ 故意に | ⑨ 故意の犯罪行為 |
| ⑩ 重大な過失により | ⑪ 主要な原因 | ⑫ 障害補償給付 |
| ⑬ 直接の原因 | ⑭ 年金たる保険給付 | ⑮ 不正の手段により |
| ⑯ 不当な方法 | ⑰ 保険給付 | ⑱ 未必の故意 |
| ⑲ 誘因 | ⑳ 療養補償給付 | |